

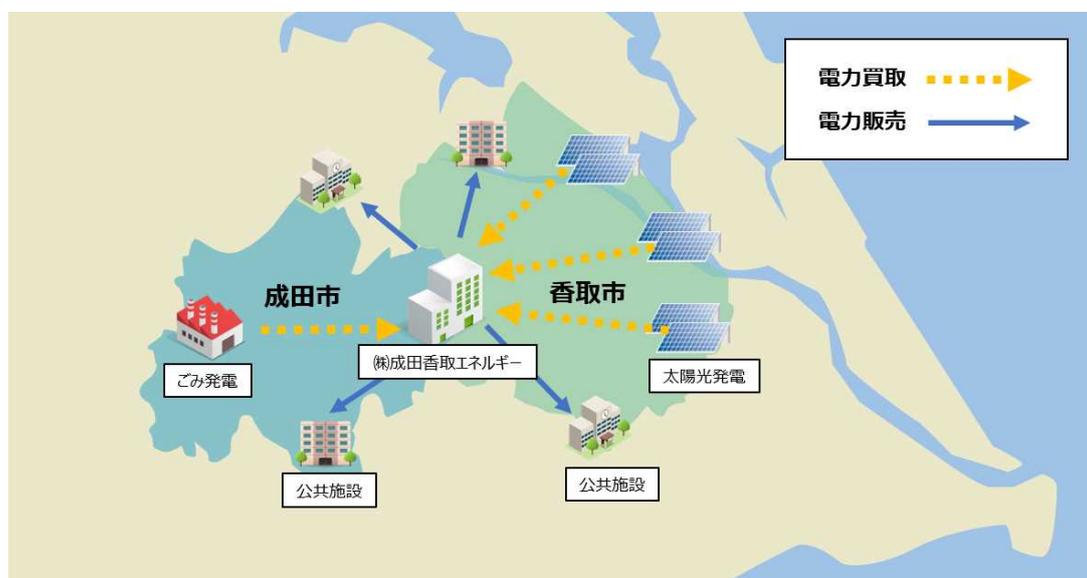
全国初！ 2市で取り組む地域電力会社誕生！ ～成田市・香取市・冨陽電機による地域電力事業がスタート～

成田市（市長：小泉 一成）、香取市（市長：宇井 成一）、株式会社冨陽電機（本社：神戸市、代表取締役社長：乾正博）の3者は、本日、地域電力会社「株式会社成田香取エネルギー（以下、当社）」を設立しましたのでお知らせいたします。

2つの市が共同で地域電力会社を設立するのは国内初の事例となります。冨陽電機は2市が共同で公募した「地域電力会社共同出資者選定事業」のプロポーザルにより採択され、当社の共同出資者および共同事業者として事業運営に参画します。

当社の地域電力事業では、地域で発電された再生可能エネルギーを地域で活用するエネルギーの地産地消の取組を進めるとともに、2市の公共施設への電力供給による電力コスト削減、2市が所有する発電施設の売電収入の増加などで財政的メリットがあり、且つ地域循環型社会を形成していくための活動がスタートします。

2市の公共施設への電力供給は10月を予定しております。

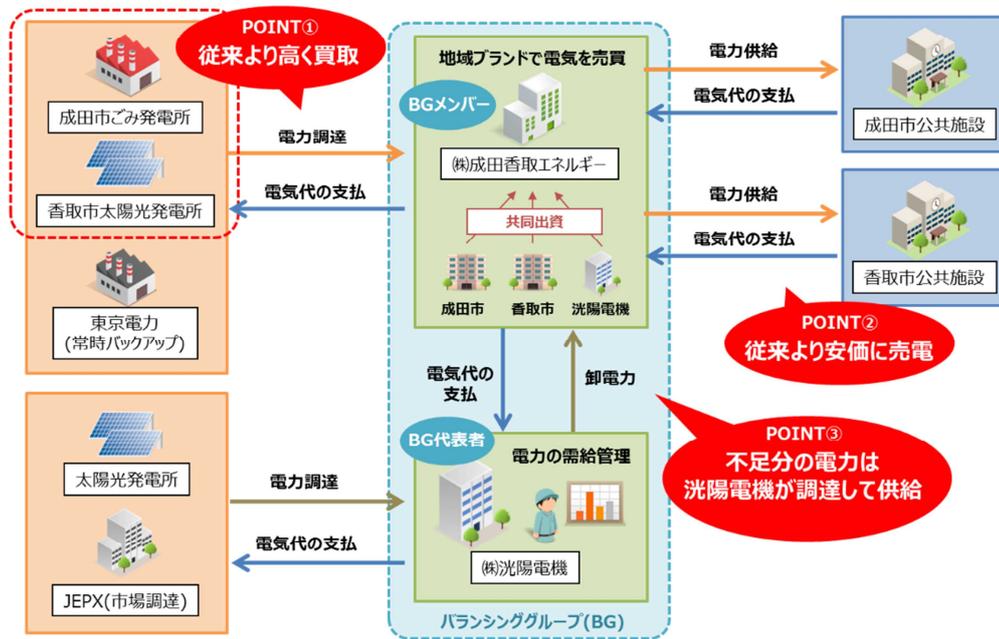


地域電力会社による電力調達・販売のイメージ

現在、成田市の清掃工場と、香取市の太陽光発電所からの電力調達を予定しており、年間販売電力量は計17,261MWh/年（一般家庭 約4,800件分 1件当たり3.6MWh/年で計算）を見込み、2市が所有する発電設備の電気をベースとした発電を計画し電気を供給します。また、一部の電気をバランシンググループから融通される事業形態をとります。

洗陽電機は全国規模で新電力事業を展開し自社による電力の需給管理を行っており、洗陽電機より需要予測や電力調達、電力小売におけるノウハウの提供を受けることで、事業の採算性を高め、安定した事業運営を見込んでいます。

事業スキーム(両市の公共施設への電力供給と電源買取)



当社は2市におけるエネルギーの地産地消を推進し、より良い地域の経済循環モデルを構築できるよう、今後もさまざまな取り組みを行ってまいります。

株式会社成田香取エネルギーの概要

会社名	株式会社成田香取エネルギー
所在地	千葉県香取市佐原
事業内容	(1) 電力の小売事業及び卸売事業 (2) 再生可能エネルギーによる発電・電力供給・売買電事業 (3) 前各号に付帯又は関連する一切の事業
資本金	950万円
創立日	2016年7月5日
株主	成田市(40%) 香取市(40%) (株)洗陽電機(20%)

【本件に関するお問い合わせ】

成田市 環境部 環境計画課 計画係

TEL:0476-20-1533

香取市 商工観光課 立地・誘致班

TEL:0478-50-1234

株式会社洗陽電機 総合企画部(広報担当 青井・堅田) TEL:078-851-8819(代)